

メント

の

森

最上篇

第八回
最上川芸術祭
二〇二六

長沢明

展

2026

◎9月5日「土」14時
アーティストトーク

最上川美術館

9.4→10.13
fri tue

真下
慶治
記念館

メメント

《メメントの森》は、二〇一九年より制作を始め、現在も継続している。

制作の手法は即興であることをルールに、動植物の世界を手の赴くまま紡ぎ描いてきた。

長沢明《メメントの森》二〇一九「部分」

の

画面上に起こったことはすべて

自然現象と見做し、水や重力を手掛かりに形を追跡していく。今は、そこに

どんな意味があるのか？ ということよりも、

絵本『あおいトラ』（福音館書店）「こどものとも」二〇一九年、

「長沢明展オワリノナイフークイ」（横須賀市美術館・新潟市美術館、二〇二〇年）、

「ko-kyo」（吉原写真館、二〇二四年新潟）など。受賞歴として、

柏市文化フォーラムTAMON賞・グランプリ（一九九四年）、五島記念文化賞・美術新人賞（一九九七年）、

どんな世界が立ち現れるのか？

というほうに一切の興味が偏って

「ただ描く」という心境に近くなっている。

今回は、「モガミ」を意識すること

MOA岡田茂吉賞・優秀賞（二〇〇八年）、「トラトワナ」文化庁買い上げなど。

制作の軸を「ドローイング」に据え、二〇一九年より《メメントの森》の制作を継続中。

ダイナミックに表現を展開しながら、絵画、オブジェ、インスタレーションなど

多様なアプローチを試みる。現在、山形の東北芸術工科大学で教鞭にあたる。

さらに深く、エモく、面白く、描く世界が広がるのを

期待しながら、横山大観が描いた

《生々流転》をぼんやりと思い浮かべている。

二〇二六年七月 長沢明

最上篇

第八回
最上川芸術祭
二〇二六

長沢明

展

●入館料 大人300円

高校生以下無料

団体（8名以上）250円

障がい者手帳をお持ちの方と
付き添いの方1名150円

●開館時間 9時～17時
（入館は16時30分まで）

2026

●休館日 水曜日、10月1日〔木〕

●9月5日〔土〕14時～
アーティストトーク

「アクセス」

●JR村山駅からタクシーで約10分

●村山インターチェンジから車で約10分

「仙台方面から」

●バス（約1時間30分）山形交通48ラインナー Ⅱ JR仙台駅→JR村山駅

●自動車（約1時間30分）仙台市→国道48号線→山形県東根市→国道13号→村山市

「東京方面から」

●JR（約3時間）山形新幹線 Ⅱ JR東京駅→JR村山駅

最上川美術館

真下
慶治
記念館

9.4→10.13

fri

tue



最上川美術館
真下慶治記念館

公式Webサイト



●最上川美術館・真下慶治記念館 〒995-0054 山形県村山市大字大淀1084-1
TEL. 0237-52-3195 FAX. 0237-55-2152 E-mail. mogamigawa@city.murayama.lg.jp